

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 9日

事業所名 きりしま子ども発達支援センター実樹

保護者等数(児童数)110 回収数 87 割合 79%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86	1	0	0	○広くて走り回っている。 ○動きが大きいので、一人で広い部屋を使って申し訳ないくらい。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	85	2	0	0	○子どもに合っている職員にあそんでもらっている。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	77	7	0	3	○玩具や道具の場所が分かれており、子どもも理解している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	85	2	0	0	○涼しい部屋で換気もされている。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	86	1	0	0	○細かく計画されており安心している。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	80	2	1	4		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	84	3	0	0		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	82	5	0	0	○子どもの好きな事を優先しつつ、新しいチャレンジもさせてもらっている。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	43	14	6	24		○新型コロナウイルス感染防止の観点から現在行っていません。
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	84	1	0	2		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	84	1	0	2	○ガイドラインをもらっていない。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	68	6	0	13		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	86	0	1	0	○家でできるようになったことを伝え、アドバイスを受けて家で実行している。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80	5	1	1		
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	38	15	8	26		○職員にアンケートをとった結果、感染症の影響もあり家族会の開催を見送りました。R5年度は利用者に好きなことを書いていただき文集を作成し、文集を通して交流を図ります。	

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 9日

事業所名 きりしま子ども発達支援センター実樹

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	84	0	1	2	○困った時は相談して解決策をもらっている。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	86	0	1	0	○方策を教えてもらえた。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	61	10	0	16	○細かく発信していると思う。	○広報誌を年3回発行し、事業所に掲示している。広報誌、活動報告、職員の研修体制、事故報告などの情報をホームページ上でも発信している。インスタグラムでもホームページの更新情報などを随時発信している。じゅうぶんに周知していただけるよう、広報誌の掲示場所の再検討、利用者への一斉メールでのお知らせ等検討していきたい。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	85	0	0	2	○しっかりしている。	
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	65	10	1	11	○避難訓練をしているのは知っているが、内容はわからない。	○今年度、避難確保計画を作成し、各事業所で掲示しています。防犯・感染症マニュアルは既に作成してあります。契約時に避難訓練や感染症についての説明を行っています。4月にマニュアルの掲示を一斉メールで保護者にお知らせします。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	71	5	0	11		○避難訓練を月に1回実施しています。今年度は利用者さんに参加していただく訓練を3回行いました。来年度は、保護者への訓練実施の報告(一斉メール)を検討します。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	83	1	0	3	○難しいのはイヤだと言うが、通所は楽しみにしている。 ○通っている園よりこっちに行きたいと言う。 ○保育園よりも楽しいみたい。	
	23 事業所の支援に満足しているか	84	1	0	2	○大変満足しています。	

*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。